

テレメトリー温度センサー

SBS-01T

取扱説明書

このたびはテレメトリー温度センサー SBS-01Tをお買い上げいただきありがとうございます。このSBS-01Tはテレメトリー受信機との組合せて模型搭載のエンジンやモーター、バッテリーなどの温度を検知し、受信機からデータを送信機などに発信することができます。本説明書をよく読んで、正しい使い方により、未永くお楽しみください。

●このSBS-01Tは、Futaba製テレメトリー送受信機に対応します。

用途：温度センサー
測定範囲：-20℃～200℃
全長：535mm
重量：4.7g
電圧：DC3.7～7.4V

LED表示

緑 -- 正常動作時
赤 -- 無信号時
緑 / 赤点灯 -- スロット No. 設定時
緑 / 赤交互点滅 -- 異常時
(サービスにお問合せください。)

配線

テレメトリー機能付きの受信機をお使い頂き、接続は受信機の説明書にしたがっておこなってください。

搭載時の注意

温度検知部を模型の温度を測定したい部分に触れるように取付けます。配線が切れないように気をつけて取付けてください。また温度検知部は高温に強い材料を使用していますが基板部や3線のリード線は熱が直接当たらないようにしてください。

受信機への接続・スロット設定

受信機はテレメトリー機能付きの機種をお使い頂き、接続は受信機の説明書にしたがっておこなってください。スロット No. は初期設定でスロット 1 に設定されています。変更する場合は送信機の説明書にしたがっておこなってください。

SBS-01T



警告

- ❗ SBS-01Tは必ずテレメトリー機能付Futaba受信機のS.BUS2ポートに接続して使用する。
■従来のS.BUSポート、CH出力ポートに接続しても動作しません。
- ❗ コネクタの極性に注意する。
- ⊖ 使用中や使用直後のエンジンやモーターには触れない。
■使用直後のエンジンやモーターに触れると火傷の恐れがあります。
- ❗ 基板部には防振対策を施し、燃料や水分がかからない位置に取付ける。
■基板部には電子部品が使用されています。振動、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。

警告

- ❗ 配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく多少余裕があるようにする。
■ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により、配線切れやコネクタ抜けによる、動作不良の恐れがあります。
- ❗ 組立後は必ず動作検査を行う。
■検査が終わるまでは飛行させないでください。
- ⊖ ラジコン模型以外には使用しない。
- ⊖ 200°を超えるものには使用できません。
■溶解、焼失、破損する恐れがあります。

修理・アフターサービス、プロボに関するお問い合わせは弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ。

<受付時間 / 9:00～12:00・13:00～17:00、土・日・祝日・弊社休日を除く>

■双葉電子工業(株)ラジコンカスタマーサービス
〒299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080 TEL.(0475)32-4395